

山田ロータリークラブから善意 町育英会に10万円を贈る



7月16日、山田ロータリークラブ（生駒利治会長）から山田町育英会（佐藤信逸会長）へ寄付金10万円が贈られました。この日行われた贈呈式には、同クラブ会員と町育英会副会長の佐々木茂人教育長が出席。生駒会長から「町の子どもたちのために役立ててください」と佐々木副会長へ目録が手渡されました。

今回贈られた寄付金は奨学金の原資として、高校や大学へ進学する子どもたちの支援に使われます。

いのちと心を育む標語コンクール

最優秀作品を紹介

9月11日「いのちと心を育む標語コンクール」の審査会が行われ、最優秀作品6点が選定されました。

これは、児童生徒が自分の生活を振り返り、明るく楽しい日々を過ごしてもらおうと「児童生徒のいのちと心を育む推進協議会」が毎年開催しているもので、町内の小・中学校から121点の力作が寄せられました。

最優秀作品はポスターにして各学校及び町内各所に掲示されます。

きえないよ 友だちなくす そのことは
豊間根小学校四年 広田 瑞

思いやり みんながもって 思いあい
山田小学校五年 藤原 慧蓮

あいさつは むげんに広がる 心の輪
山田小学校六年 山崎 柚希

カラフルな みんなの個性 認め合おう
山田中学校一年 佐藤 花音

本当にいいの？ 送る前に 再確認
山田中学校二年 野田 來未

痛いんだ 言葉の槍は 抜けない
山田中学校三年 山崎 海星

県小学生相撲交流大会 ちびっこ力士たちが大活躍



岩手県小学生相撲交流大会が8月22日に八幡平市で開催され、県内からちびっこ力士62人が参加。本町からは山田小学校相撲クラブに所属する児童9人と園児1人が出場し、上位入賞する活躍を見せました。入賞した選手は次のとおりです。

【個人】▼園児の部準優勝：田代理翔（3歳）▼小学1・2年生の部準優勝：佐藤大斗（山田小2年）▼小学3・4年生の部第3位：豊間根拓夢（同4年）

《敬称略》
【団体】▼小学生低学年の部第3位：山田小学校相撲クラブCチーム

◆団体戦入賞者 田代啓人（山田小1年）、佐藤大斗、織笠克樹（同3年）、佐々木瑛和（同3年）《敬称略》

鯨峰爽やかに

山田町では土器や石器等の貴重な遺物がたくさん発掘されています。それらを見ると我々の先祖が力を見せ、知恵を絞って生き抜いてきた狩猟採集生活がいまも息づいておられます。▼現在、国が策定した第5期科学技術基本計画において、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く新たな社会である超スマート社会「Society5.0」の実現を目指しています。これから予測困難な社会を迎える子どもたちが自分らしくたくましく生きていくことができるよう、町では児童生徒一人一台の教育用パソコンを配備する計画を進めています。一方で、私たちはこの急激な変化とどう折り合いをつけていくのでしょうか▼森の香りや潮騒の中に心安らぐ感覚は、縄文時代以来の自然な反応とも云われています。進展する社会の中でも、人としての感覚を大切に育んでいきたいものです。

教育長 佐々木 茂人